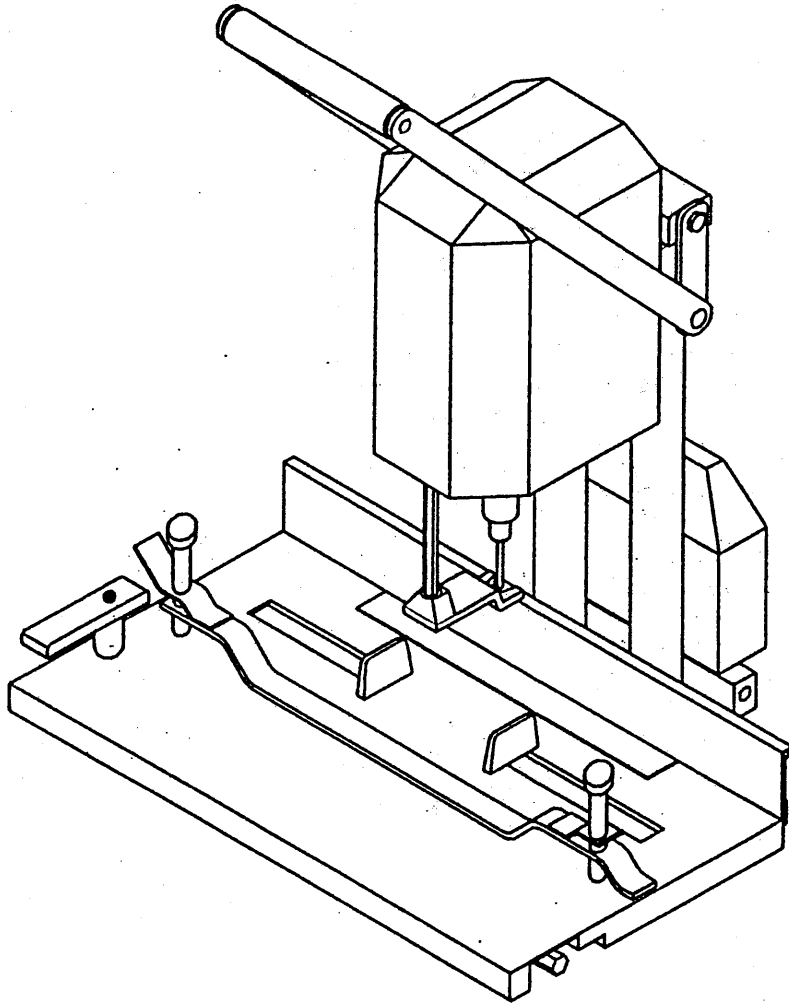


UCHIDA

T739-14003C

# 取扱説明書

## 電動パンチVS-55型



ご使用になる前に、この「取扱説明書」をよくお読みください。また、何時でもお読みになれるよう保管場所を決めて、大切に保管してください。

株式会社 内田洋行

開発保管用

- ・ご使用前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ・ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- ・「安全上の注意」に使用されている絵表示の例。



△記号は、注意を促す内容があることを告げるものです。  
 図の中に具体的な注意内容が描かれています。  
 (左図は「指を挟まないよう注意」)



⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。  
 図の中に具体的な禁止内容が描かれています。  
 (左図は「分解禁止」)



●記号は、行為を強制したり指示する内容があることを告げるものです。  
 図の中に具体的な指示内容が描かれています。  
 (左図は「電源プラグをコンセントから抜いてください」)

## 安全上のご注意

<span style="font-size: 2em; font-weight: bold; vertical-align: middle;">警 告</span>	
	1. カバーをはずして使用したり、分解をしたり、改造したりしないでください。けがや感電のおそれがあります。
	2. 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。
	3. 表示された電圧以外では使用しないでください。また、タコ足配線をしてしないでください。火災や感電のおそれがあります。
	4. 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。火災や感電のおそれがあります。
	5. 万一、本体が発熱したり、煙が出たり、変なにおいがしたりなどの異常状態になった時は、まず、本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて修理にお出してください。そのまま使用すると、火災や感電のおそれがあります。

<span style="font-size: 2em; font-weight: bold; vertical-align: middle;">注 意</span>	
	1. 刃の下に手を入れないでください。けがの原因となります。
	2. 刃の交換をする時は、取扱説明書の手順にしたがって行ってください。けがの原因となります。
	3. 穴あけ直後の刃は熱くなっています。触らないでください。火傷の原因となります。
	4. 紙以外のものや、ステープラ針などの異物がついたまま穴をあけないでください。故障をしたり、けがの原因となります。
	5. 穴あけ時に摩擦音などの異常音が発生する場合は、まず、本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて修理にお出してください。そのまま使用するとけがの原因となります。



# 注 意

	6.穴をあけた時に重く感じたり、紙がはについて上がったりした時は、刃先が痛んでいます。あたらしい刃と交換してください。刃が折れてけがの原因となります。
	7.ぐらついたり傾いたりしている不安定な場所には、設置しないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。
	8.移動をするときは、必ずベース部を支えて移してください。けがの原因となります。
	9.必ず電源プラグをコンセントから抜いて移動してください。無理をすると、コードが傷つき、火災・感電の原因となります。
	10.プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないで、必ずプラグを持って抜いてください。コードが傷つき、火災・感電の原因となります。
	11.長期間、本機器をご使用にならない時は、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

## はじめに

ご使用になる前に、この「取扱説明書」をよくお読みください。

特に「△警告」「△注意」(2, 3ページ)は必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

この「取扱説明書」は、必要な時にいつでもお読みになれるように、保管場所を決めて、大切に保管してください。

この製品は改良のために、仕様を変更する場合があります。このため、同一製品においても、「取扱説明書」の記載内容が異なる場合がありますので、製品ごとの「取扱説明書」を混同して使用しないでください。

## 目次

はじめに.....	3
1. お使いになる前に.....	4
(1) 付属品の種類・数量の確認	
(2) 製品各部の名称	
(3) 用語の説明	
2. ご使用方法.....	4
(1) 使用に際してのご注意	
(2) 準備	
(3) 穿孔方法	
3. お手入れについて.....	6
4. 故障と思う前に.....	6
(1) 刃先より煙が出る場合	
(2) 最後まできれいに切れない場合	
■故障の場合.....	7
5. 仕様.....	7

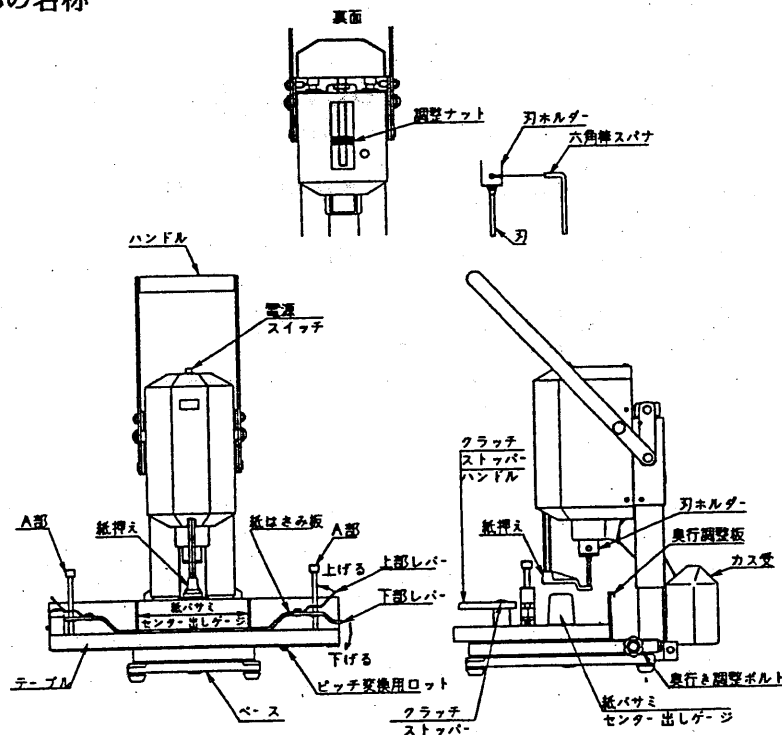
# 1. お使いになる前に

## (1) 付属品の種類・数量

(長さの単位はmm)

刃受けファイバー	2枚 (303W×47D×3H)	カス受け	1個
六角棒スパナ	1本	取扱説明書	1冊
ビニール袋	1枚 (埃よけ用)		

## (2) 製品各部の名称

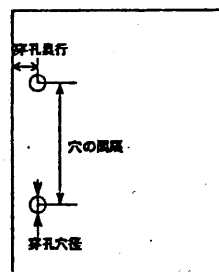


## (3) 用語の説明

穿孔能力…穴あけ可能な厚さ





穿孔穴径…穴あけの直径

穿孔奥行…紙の縁から穴の中心までの長さ



# 2. ご使用方法

## (1) 使用に際してのご注意

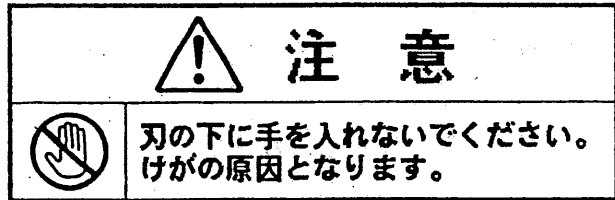
 <b>注 意</b>	
	ぐらついたり傾いたりしている不安定な場所には、設置しないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因となります。
	移動をするときは、必ずベース部を支えて移してください。けがの原因となります。
	必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。無理をすると、コードが傷つき、火災・感電の原因となります。

## (2)準備

この製品をご使用になる場合は、以下の準備を行ってください。

### ①刃の高さ調整

- 裏側にある調整ナットをゆるめてください。ハンドルを下げ、刃先が刃受けファイバー（茶色の紙板）に軽く（約0.5mm）食い込むところで調整ナットを固定して下さい。アジャストが刃の食い込み過ぎを防ぎます。



### ②カス受けを本体背面にセットしてください。

### ③紙のセット

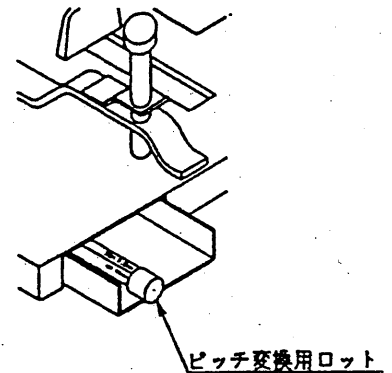
- 紙はさみゲージを広げ、紙をテーブルに乗せます。
- 紙はさみゲージで紙をぴったり挟んでください。自動的にテーブルと紙の中心が合います。
- 紙挟み板の下部レバーを押し下げて紙を固定します。
- 1回に穴あけできる紙の量はVS-55で厚さ50mm以内です。
- 紙を取る時は、電源スイッチを切り、刃が完全にとまってからA部（「製品各部の名称、参照」）に親指をかけて両端の上部レバーを上にあげてください。

### ③穿孔奥行調整





- 奥行調整ボルトをゆるめ、奥行調整板を任意の位置に調整した後、固定するまで締め付けてください。調整寸法は6mm～35mmです。

### ④穴の間隔

- ピッチ変換用ロットを回して合わせてください。水平面に表示される1穴から30穴までの6種類の間隔で穴あけできます。
- クラッチストッパーで正確な穴あけ位置に固定されますので、連続して穴あけができます。
- 1度穴あけが終われば、クラッチストッパーを押しながらテーブルを右に動かしてください。テーブルが動き出したところでクラッチストッパーから手を離し、テーブルはそのまま右に動き続けると、次の穴の位置で固定されます。



## (3)穿孔方法

 <b>注 意</b>	
	刃の下に手を入れないでください。けがの原因となります。
	穴あけ直後の刃は熱くなっています。触らないでください。火傷の原因となります。
	紙以外のものやステープラ針などの異物がついたまま穴をあけないでください。故障をしたり、けがの原因となります。

①電源スイッチを入れると、刃が回転します。




②途中でとめずに一気にハンドルを降ろしてください。穴あけ後はゆっくり上げてください。1回の穴あけは約1秒を目安としてください。次の穴をあける時は「2ご使用方法⑤穴の間隔」にしたがってください。

③穴をあけ終わったら、スイッチを切ってください。刃の回転が完全にとまってから紙を取ってください。



### 3. お手入れについて

#### (1) 刃の交換方法

- ①電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ②刃先に触らないよう注意しながら、六角棒スパナで止めネジをゆるめて刃を抜き取ります。
- ③替刃を刃ホルダーに完全に奥まで差込み、六角棒スパナで止めネジを締め付けて刃を固定します。

 <b>注 意</b>	
	刃の下に手を入れないでください。けがの原因となります。
	刃を交換する時は電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。けがの原因となります。

#### (2) 刃は定期的に交換してください。

 <b>注 意</b>	
	穴をあけた時に重く感じたり、紙が刃について上がったりした時は、刃先が痛んでいます。あたらしい刃と交換してください。刃が折れてけがの原因となります。

#### (3) 必ず、当社のVS-55型替刃とご指定のうえ、お買い上げください。

- (4) 9mm以上の刃をご使用の際は、刃ホルダー内にセットされているアタッチメントを取り外してください。なお、8mm以下の刃をご使用になる際には、必ず、アタッチメントをセットしてください。そのため、大切に保存しておいてください。



#### (5) 抜きカスを捨ててください。

- ①抜きカスはカス受けにたまります。カスがたまるとスムーズに穴あけできなくなりますのでいっぱいになる前にお捨てください。
- ②捨て終わったら、カス受けを元の位置にセットしてください。

### 4. 故障と思う前に



#### (1) 刃先より煙が出る場合

- ・ハンドル操作を途中でとめたり、時間をかけすぎたりすると紙と刃先の摩擦で煙が出ることがあります。穴あけは一気にハンドルを降ろして行ってください。煙は出なくなります。


 <b>警 告</b>	
	煙が出るなど異常状態になった時は、本体の電源スイッチを切り、その後電源プラグをコンセントから抜いてください。故障や火災・感電のおそれがあります。

#### (2) 最後まできれいに切れない場合

- ①刃受けファイバーは穴あけにより消耗します。前後を逆にしたり、裏返してご使用ください。
- ②刃受けファイバーを交換してください。それでもきれいに切れない場合は、刃を交換してください。

 <b>注 意</b>	
	刃受けファイバーを調整する時は、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。けがの原因となります。

## ■故障の場合

修理が必要な場合は、販売店、当社営業担当者、またはお客様相談センターまでご連絡ください。  
 お客様相談センター      フリーダイヤル  0120-077-266

## 5. 仕様 VS-55型仕様

穿孔能力	50mm
穿孔穴径	6φmm標準（3～13mm 15種類）
穿孔奥行	最小6～最大35mm（穴芯より） φ3～φ4.5mmは穴芯より16mm φ9～φ13mmは穴芯より9mm
穿孔間隔	57mm 4H、70mm 4H、9.5mm30H 12.7mm22H、80mm 4H
穿孔用紙 サイズ	370mm（B4長辺まで） センター自動割出装置付
テーブル寸法	480W×260D
外寸法	480W×430D×685Hmm
質 量	30kg
モーター	コンデンサー誘導 単相100V・50/60Hz 消費電力200W、4P
コード	2m ビニールコード
スパアタッチメント	8φmm以下用付

### ■主要部品の材質

本 体	スチール
刃	特殊鋼（高周波焼付）
刃受けファイバー	パ ス コ
カ ス 受 け	塩化ビニール>PVC<

# サーマルプロテクターの取り扱いについて

VS-55、VS-80には下図の様に、過負荷によるモーター焼損保護の為サーマルプロテクターがついています。

使用中にモーターが停止した場合、サーマルプロテクターが作動している可能性がありますので、サーマルプロテクターを確認して下さい。

サーマルプロテクターが作動している場合、押しボタンが出ていますので、1分以上放置した後、その押しボタンを押し込んで下さい。元通り動くようになります。元通り動かない場合、他の部分に異常があります。

